



外大生の通訳ボランティア養成

パク ジョンヨン  
朴 炆瑢 さん 37

七つの外語大でつくる全  
国外大連合で、国際スポー  
ツ大会の通訳ボランティア  
養成講座を取りまとめる。  
神田外語大で講師を務めな  
がら、1年後の韓国  
・平昌五輪に学生  
120人を派遣し、  
2020年東京五輪  
での貢献も目指す。  
ソウル市出身で体育教師  
を目指したが、00年に転機  
が訪れる。Jリーグで活躍  
していた韓国代表選手に憧

顔

れ20歳で日本に留学。語学  
学校で日本語を学ぶ一方、  
サッカーで他国の留学生や  
日本人と親交を深めるう  
ち、スポーツによる国際交  
流の意義に気付い  
た。活動の原点は千  
葉市で開かれた駅伝  
大会でのボランティ  
ア体験。日韓の監督の間に  
入り、宿舎で未明まで続い  
た熱い議論を手助けした。  
練習法など理解を深める2  
人の姿に、国際親善に果た

す言葉の力を実感した。  
自らプログラムを作り、  
講師も務める4日間の養成  
講座はすでに約800人が  
参加。通訳技術だけでなく、  
五輪の歴史やもてなしの心  
得、故障した選手と医師を  
橋渡しするため医療用語も  
学ぶ。「異文化体験が、学生  
たちの学ぶ意欲を育てるき  
っかけになる」。平昌を目指  
す教え子に、かつての自分  
の姿を重ねている。(運動  
部 杉野謙太郎、写真も)